|  |  |
| --- | --- |
| **（障害福祉制度・施策関連情報）** | **2024（令和6）年度****2号（通算422号）****2024(令和6)年6月25日発行** |
| 本ニュースは、全社協 高年・障害福祉部に事務局をおく、セルプ協・身障協・全救協・厚生協・障連協の協議員・役員・構成団体、と都道府県・指定都市社協に電子メールでお送りします。 | [発行] 全国社会福祉協議会　高年・障害福祉部〒100-8980東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル内TEL 03-3581-6502　 FAX 03-3581-2428（E-mail） z-shogai@shakyo.or.jp |

|  |
| --- |
| ◇◆◇…今号の掲載内容…………………………………………この目次は本文にジャンプします…◇◆◇ |
| [Ⅰ．情報－障害福祉制度・施策関連 1](#_Toc170204909)[１．国連・障害者権利委員会の委員に、田門 浩 氏を選出 1](#_Toc170204910)[２．ご案内『障害者扶養共済制度』 1](#_Toc170204911)[Ⅱ．情報－募集、助成、イベントなど 2](#_Toc170204912)[１．【出演者募集】（東京都内居住者限定）『つながる音楽会』 バンドによる楽器演奏、合唱などの発表の場（締切間近-6月28日(金)） 2](#_Toc170204913)[２．【懸賞作品募集】少子化と向き合う提案を募集中 「第2回鉄道150年記念障害福祉賞」（締切間近-7月1日(月)） 3](#_Toc170204914)[３．【研修・セミナー、イベント】 （1）JDF地域フォーラム；福島（7月13日(土)）、富山（7月28日(日)） 4](#_Toc170204915)[（2）全社協・社会福祉主事資格認定通信課程（民間・秋）（締切間近-6月28日(金)） 4](#_Toc170204916) |

# **Ⅰ．情報－障害福祉制度・施策関連**

##

## １．国連・障害者権利委員会の委員に、田門 浩 氏を選出

6月11日（現地時間。日本は12日）、ニューヨークの国連本部で開催された障害者権利条約締約国会合で、障害者権利委員会委員の改選が行われました。日本から立候補した、弁護士の田門 浩（タモン ヒロシ）氏は、最多得票数を得て委員に選出されました。

同委員会の委員任期は1期4年・2期まで。2年ごとに半数を改選し、委員数は18人です。

日本の委員は、同委員会の副委員長を務め、平成29（2017）年１月より令和2（2020）年12月の任期を満了した石川准（イシカワ ジュン）氏（静岡県立大学名誉教授、内閣府障害者政策委員会前委員長）に次いで2人目です。

田門氏は2025（令和7）年1月より2028（令和10）年12月までの4年間、委員を務めます。

## ２．ご案内『障害者扶養共済制度』

都道府県・指定都市が実施する任意加入の制度：『障害者扶養共済制度』（しょうがい共済）をご案内します。

この共済は、障害のある方（お子さんなど）を扶養する保護者が毎月一定の掛け金を納め、扶養者（保護者：加入者）自身に万が一のことがあったとき、被扶養者（障害のある方：お子さんなど）に終身年金を支給する制度です。

一生涯支給される年金は一口加入で毎月２万円。掛金は所得控除の対象でもあります。

しょうがい共済 ４つのメリット

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 毎月２万円の終身年金 | 割安な掛金 | 税制優遇 | 公的制度の安心感 |
| 扶養者（保護者：加入者）が死亡または重度障害となったとき、被扶養者（障害のある方-お子さんなど）に生涯にわたり、毎月２万円を支給（一口加入の場合） | 運営に関する事務経費などの「付加保険料」がなく、月額掛金が安い例；30歳9,300円 40-44歳14,300円60-64歳23,300円 | 扶養者（保護者・加入者）が支払う掛金は所得控除の対象となる所得税・住民税の軽減につながる | 地方公共団体（都道府県・指定都市）が実施する任意加入の制度年金給付に必要な資金は福祉医療機構が運用 |

その他特長

|  |  |
| --- | --- |
| 障害基礎年金や生活保護を受給していても、年金を受け取れるまた、しょうがい共済による年金は、生活保護の収入認定から除かれる | 掛金の支払いは、①「加入日から20年以上経過」し、かつ、②「加入者が満65歳となる年度の加入応当月」から免除される |

福祉医療機構が運営する福祉･保健･医療の総合サイト“WAM NET”に、同制度を解説したアニメーション動画があります。

［福祉医療機構］　以下のURLより、詳細説明や解説動画などをご覧ください

・障害者扶養共済制度（しょうがい共済）のご案内

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/syogaifuyou/>

・しょうがい共済制度のパンフレット、ポスター、リーフレット

<https://www.wam.go.jp/hp/fuyou-pamphlet/>

・都道府県・指定都市の窓口一覧

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/syogaifuyou/syogaifuyou006.html>

# **Ⅱ．情報－募集、助成、イベントなど**

## １．【出演者募集】（東京都内居住者限定）『つながる音楽会』バンドによる楽器演奏、合唱などの発表の場（締切間近-6月28日(金)）

東京都が実施する「障害者の文化芸術活動の発表の場提供事業」。年2回の発表の場に出演してみませんか。第1回の出演者を募集中です。

①日時場所：令和6年10月5日(土) 13時開場、14時開演「[都民ホール](https://www.gikai.metro.tokyo.lg.jp/outline/access.html)」

（[東京都新宿区 都議会議事堂1階](https://www.gikai.metro.tokyo.lg.jp/outline/access.html)） 第2回は令和7年2月の予定

②募集期間：6月28日(金)まで

③募集内容：音楽のジャンルは不問。バンドによる楽器演奏、合唱など

④応募資格：障害のある方（都内居住、手帳の交付を受けている方、発達障害などのある方）

バンド、団体の場合、原則障害のある方で構成されたグループ

１グループにつき15人まで

⑤参加費：無料。1グループ5万円の参加準備金が提供されます

⑥申込方法：演奏予定の曲（10分以内）を事務局に、収録DVDで郵送か撮影映像を送信

ウェブ申し込みか、申込書類を郵送、またはファクシミリ送信

 ア）郵送先 〒176-0004 東京都練馬区小竹町2-71-5北野ビル2階 つながる音楽会事務局

 イ）ファクシミリ 03-6915-8702

［つながる音楽会］　応募方法の詳細、ウェブ申し込み、申込書のダウンロードは、以下のURLより

<https://tsunagaruongakukai.com/>

## ２．【懸賞作品募集】少子化と向き合う提案を募集中「第2回鉄道150年記念障害福祉賞」（締切間近-7月1日(月)）

社会福祉法人鉄道身障者福祉協会は7月1日まで、少子化と向き合う提案を募集中です。

①応募資格：福祉に関心のある方

②募集期間：7月1日(月)まで（消印有効、メール送信期限日）

③応募要領：

ア）下記④のテーマに対する「提案」を募集

イ）400字詰め原稿用紙5枚から10枚程度、タテ書き

ウ）ひとり１編、未発表のもの、匿名不可

エ）郵送または電子メールで応募

 ⅰ；郵送

 別紙にタイトル（題名）・氏名（ふりがな付き・ペンネーム不可）・郵便番号・住所・職業・年齢・電話番号・障害のある方は障害状況を記入。差し支えなければ、同賞を知ったきっかけも記入。

 あて先

〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-1　文京ガーデンゲートタワー19階

　　 社会福祉法人　鉄道身障者福祉協会「作品応募係」

 ⅱ；電子メールに添付

 使用ソフトウェアは、Ｗordか一太郎。形式は原稿用紙と同じ設定（A4横、20文字×20行、タテ書き）。ファイル名は「お住まいの都道府県名　氏名」。メール件名は「作品応募係」。

メッセージ欄に、原稿タイトル（題名）・郵便番号・住所・氏名（ふりがな付き、ペンネーム不可）・職業・年齢・電話番号・障害のある方は障害状況を記入。差し支えなければ、同賞を知ったきっかけも記入。

あて先 tessinkyo2＠kousaikai.or.jp

④テーマ：「進む少子化とどのように向き合っていくか？」

少子・高齢化が進むなかで、近い将来、私たちは新しい社会のあり方と向き合うことになる。ますます人とひととが支え合い、誰もが自分らしく暮らせる未来に向けて、培ってきたノウハウをどのように生かしていくべきか。

⑤賞：1位（1編）賞金20万円、2位（1編）賞金10万円、3位（2編）賞金5万円

（それぞれ賞状も授与）

［鉄道身障者福祉協会］　TEL 03-6261-4287 FAX　03-3815-8972

 以下のURLより募集の詳細をご覧になることができます

<http://www.tessinkyo.jp/kensho4.html>

## ３．【研修・セミナー、イベント】（1）JDF地域フォーラム；福島（7月13日(土)）、富山（7月28日(日)）

JDF（日本障害フォーラム）は、7月に2か所で地域フォーラムを開催します。

・7月13日(土)：in福島「障害者権利条約総括所見を通して“これから”を考える

～障がいのある人とない人にとっての“共に学ぶ”とは？～」

・郡山市労働福祉会館、参加費無料、要事前申し込み

・手話通訳・要約筆記あり

・7月28日(日)：in富山「障害者権利条約が求めるインクルーシブな防災・減災

～地域共生社会の実現に向けて～」

・富山県民会館304号室、参加費無料、7月19日(金)締め切り

・情報保障あり

年度内の予定

・地域フォーラム in奈良　 令和7（2025）年1月19日(日)

・全国フォーラム　 令和6（2024）年12月9日(月)

［ＪＤＦ（日本障害フォーラム）］

福島 <https://jdf-hp.normanet.ne.jp/seminar/20240713/index.html>

富山 <https://jdf-hp.normanet.ne.jp/seminar/20240728/index.html>

## （2）全社協・社会福祉主事資格認定通信課程（民間・秋）（締切間近-6月28日(金)）

全社協中央福祉学院が募集する、民間社会福祉事業職員向けの社会福祉主事資格認定通信課程（秋期コース）は、締め切り間近です。この通信課程は、福祉の基礎的な資格として準用される社会福祉主事任用資格を取得することができます。

期間：2024（令和6）年10月～2025（令和7）年9月の1年間
 内容：自宅学習で答案作成（16科目）、講義動画を自宅視聴(4科目)、
 集合研修に出席(連続3日間)、自宅学習で修了テスト

受講料：117,700円　(消費税等込額。テキスト・教材費、スクーリング受講料、添削指導料含)

締切：2024（令和6）年6月28日（金）（消印有効）

［全社協・中央福祉学院］ TEL 046-858-1355 FAX 046-858-1356

以下のURLより受講案内や申込書を入手できます

<https://www.gakuin.gr.jp/training/course_autumn/>